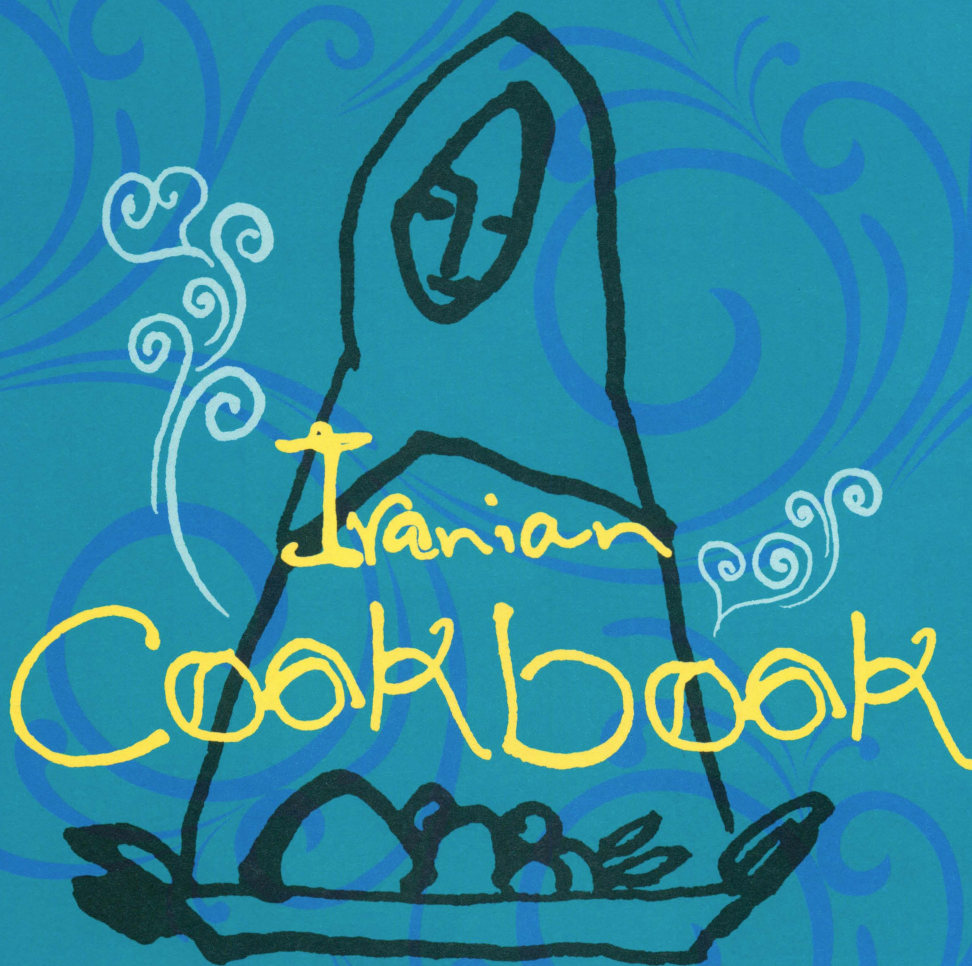


イランから届いた、  
とっておきの家庭の味



# Iranian Cookbook

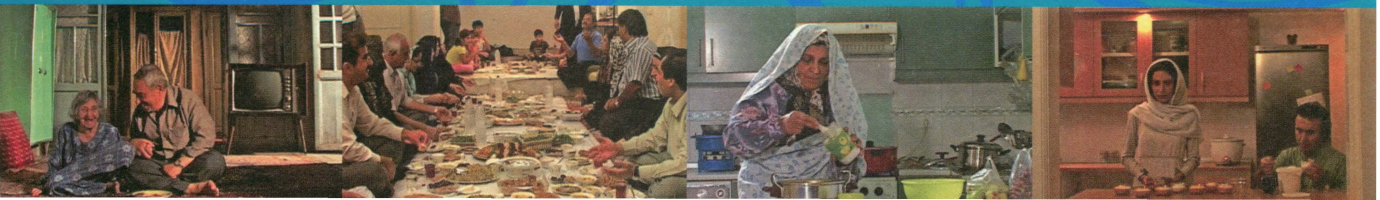
2011年山形国際ドキュメンタリー映画祭  
市民賞 | コミュニティシネマ賞 | 受賞

# イラン式料理本



監督・脚本・製作:モハメド・シルワーニ 撮影:フーマン・ペーマネシュ 編集:モハメド・シルワーニ、エスマイル・モンセフ 録音:ファルシード・ファラジ  
2010年 | イラン | ヘルシャ語 | カラー | 72分 | 原題:Iranian Cookbook | 日本語字幕:西村美須寿 | 字幕監修:ショーレ・ゴルバリアン 配給:アニープラネット

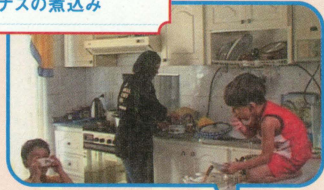
[www.iranshiki.com](http://www.iranshiki.com)



監督を取り巻く  
7人の女性たちが語る  
料理と人生



**妹**  
双子を育てながら  
大学に通う  
\*ナスの煮込み



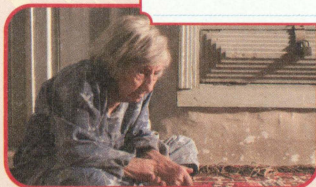
**伯母**  
13歳で結婚  
\*宝石ピラフ

**母**  
主婦歴40年  
\*ラマダンの豪華料理

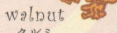
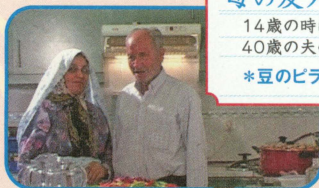
**妻**  
現代女性代表  
\*缶詰シチュー



**友達の母親**  
9歳で結婚  
もうすぐ100歳  
今は料理はしない



**母の友人**  
14歳の時に  
40歳の夫のもとへ  
\*豆のピラフ



**義母**  
主婦歴35年  
5人の子供  
\*ドルマ(ブドウの葉包み)  
\*クフテ(ジャンボ肉団子)



新婚夫婦のキッチンから、ベテラン主婦の台所まで、さまざまなイラン人女性が披露する今晚の献立や、伝統的な家庭料理の作り方。そこから浮かび上がるのは、男と女、嫁姑、家族というドラマ、そしてイラン社会の今と昔。さまざまに思い出とともに引き継がれる家庭料理は、笑いや涙というスパイスによって、味わい深く熟成されていく。イランを代表する鬼才モハマド・シルワーニ監督の最新作は、誰もがとても魅力的で、家族が愛おしくなる、美味しい逸品。

キッチンには、いつだって、  
笑いと涙というスパイスがあった——。

2011年山形国際ドキュメンタリー映画祭  
市民賞 | コミュニティシネマ賞 | 受賞

# イラン式料理本

監督・脚本・製作:モハマド・シルワーニ  
撮影:フーマン・ペーマネシュ 編集:モハマド・シルワーニ、エスマイル・モンセフ 録音:ファルシード・ファラジ  
2010年 | イラン | ベルシャ語 | カラー | 72分 | 字幕:西村美須寿 | 字幕監修:シヨール・ゴルバリアン  
原題:Iranian Cookbook 配給:アニーブラネット



www.iranshiki.com



9/15

(土)よりロードショー!

特別ご鑑賞券1,500円(税込)

上映時間・連日 11:30 2:00 4:30 6:50 自由席定員制・入替制  
●当日料金(税込):一般1,800円/シニア・学生1,500円  
●前売券の岩波ホールでの販売は9月14日(金)まで  
●DVカムによる上映です

岩波ホール

03(3262)5252

http://www.iwanami-hall.com/

●地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6出口すぐ上  
●JR(中央線)水道橋または御茶ノ水駅・下車12分 ●神保町交差点角